



(資 料 提 供)			
令和8年8月10日			
課名	販売・連携推進課	課名	健康づくり推進課
担当	田中	担当	武内
内線	3582	内線	3120
電話	082-513-3582	電話	082-513-3076

広島県産旬の食材を応援 おいしく楽しく広がる地産地消 ～トマト生産者、ハウス食品株式会社、JA 全農ひろしまの皆様が横田知事を表敬訪問～ ＜日時:8月18日(火)11:30～11:45 場所:県庁北館第1会議室＞

広島県では、多様な主体とともに「おいしい! 広島プロジェクト」を推進し、広島の多彩な食資産を磨き、その魅力を発信しています。このプロジェクトの一環として、「チア! ひろしま 広島県産応援登録制度」では、県内で生産される農林水産物の販路拡大や、企業の皆様と連携した商品開発等の支援に取り組んでいます。

この度、ハウス食品株式会社・JA 全農ひろしまでは、県産野菜やお米の消費拡大と県民の野菜摂取量の増加を図るため、年間を通じて広島県産食材の地産地消キャンペーンに取り組まれることになりました。これまでの「夏野菜カレー」に加え、秋の取組として、「フライパンで手軽に! 旬の広島県産野菜ハヤシライス」のレシピを作成し、県産野菜の販売促進活動を実施されることから、知事を表敬されます。また、冬には「シチュー」のレシピを作成される予定です。

今回の取組は生産者の意欲向上や県民の野菜摂取量の増加、健康の保持・増進に繋がりますので、是非取材いただきますようお願いいたします。

知事訪問の概要

- 日 時 令和8年8月18日(火) 11:30～11:45
- 場 所 県庁北館2階第1会議室
- 出席者 広島県知事
ハウス食品株式会社中四国支店
トマト生産者(高野町野菜組合とまと部会)
JA 全農ひろしま
JA 全農ひろしま
横田 美香(よこた みか)
支店長 尾崎 大道(おざき だいどう) 氏
部会長 永田 力将(ながた りきそう) 氏
園芸部部长 藤田 佳洋(ふじた よしひろ) 氏
米穀部部长 塚本 栄孝(つかもと ひでたか) 氏
- 内 容 広島県産野菜、お米を使用した「フライパンで手軽に! 旬の広島県産野菜ハヤシライス」の知事による試食、懇談、写真撮影およびメディア向け試食



JA全農ひろしま

※試食に使用する食材のうち、

トマト、小松菜、米については、
「チア! ひろしま」登録商品を使用します。

※また、トマト、小松菜、れんこんは、JA 全農広島が取組む耕畜連携・資源循環
ブランド「3-R」
商品です。



※1食あたり約110g(成人1日の野菜摂取目標量の3割以上)の野菜を使用しています。

「広島県産食材の地産地消キャンペーン」の取組

1 量販店での県産野菜の販売促進

このハヤシライスに用いられる広島県産のトマト、小松菜、れんこんについて、9月1日から10月31日まで県内の量販店にて、POP設置やレシピカード配布などによる販促活動が行われる予定です。

※「チア！ひろしま」登録商品を含む

2 量販店でのキャンペーンの実施

ハヤシライスの販促活動の一環で、県内量販店において「ハヤシで発見！ひろしま地産地消キャンペーン」と題し、県産の指定食材の購入（トマト、小松菜、れんこん、米（コシヒカリ））とハウス食品の対象商品を購入すると「お米の工場見学ツアー」または「広島県産野菜&ハウス食品商品詰め合わせセット」が当たるキャンペーンを実施する予定です。

3 年間を通じた取組

夏の「カレーライス」、秋の「ハヤシライス」、冬の「シチュー」と年間を通じて、県産食材の販促活動が行われる予定です。

4 マルシェでのプレゼント企画

7月17日（金）にＪＲ広島駅で開催された「みのりみのるマルシェ」にて、なす生産者と連携して、なすとトマトを使ったハヤシライスのPOP設置、レシピカード配布の他、指定食材（なす・トマト）の購入で先着120名様に完熟トマトのハヤシライスソース1箱をプレゼントしました。

「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」とは



「魅力ある広島の幸をもっと知ってほしい！もっと食べてほしい！」そんな思いから、広島県の食材のうち、食のプロの審査に合格した「魅力ある商品」を登録し、これらのこだわりの逸品が食卓にのぼるよう、取扱店の拡大やPR活動など全力で応援しています。

<https://www.hiroshima-ouen.com/>



「おいしい！広島プロジェクト」とは



おいしい！広島プロジェクトは、「広島が美味しさの宝庫である」というブランドイメージの向上を目指し、広島ならではの多彩な食の魅力を磨き発信していくことで、広島の食文化の発展的継承につなげていく取組です。

<https://oishii.hiroshimakensan.org/>



本プロジェクトの一環として、令和7年6月17日より、首都圏等の県外顧客にひろしまの食資産・食体験の認知を広げ、広島県内の盛り上げりを“更に”高めることを目指し、「OK!!広島プロジェクト」を展開しています。



健康づくり（野菜摂取増）の取組

県内約30か所でベジチェック®測定会を開催しています。参加者が自身の野菜摂取量を手軽に把握できる機会を提供することで、食生活改善への関心を高め、野菜摂取の意欲向上を図る取組です。

ベジチェックとは：センサーに手のひらを押し当て、皮膚のカロテノイド量を測定することで、野菜摂取レベルを推定する機器です。

<取材連絡先について>

■ ハウス食品の取組みに関すること

ハウス食品グループ本社株式会社 広報・IR部 （竹下・伊藤・佐藤・青木）【電話：03-5211-6039】

■ JA全農ひろしまの取組みに関すること

JA全農ひろしま 改革推進部 改革推進課 若林 峻太【電話：082-846-4701】

■ 「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」、「おいしい！広島プロジェクト」に関すること

広島県農林水産局 販売・連携推進課 課長 田中 かおり【電話：082-513-3582】

■ 健康づくりに関すること

広島県健康福祉局 健康づくり推進課 課長 武内 聡【電話：082-513-3076】